

# 埼玉自動車大学校版

〒362-0806  
北足立郡伊奈町  
小室1123番地  
048(723)5522

## オートジャンボリー2019 開催



「オートジャンボリー2019」を7月20日、21日の2日間、本校を会場に開催し、昨年の入場者数を上回る約9千名の来場者があった。

毎年この時期に恒例になり13回目を迎えることができた。グラウンドから校内、実習場での展示は、ヒストリックカー、カスタムカーをはじめ二輪、四輪車を所狭しという状況で総数452台展示した。

埼玉県警からは、パトカー、白バイ、自衛隊からは、普段見ることのできない特殊車両、消防車、各自動車ディーラーによる新型車の展示、系列校や県内の高校からの協力が各イベントに華を添えた。

また、イベントショーでは、二輪によるエクストリ

ームやカースタント等のデモンがグラウンド奥で行われ、梅雨の曇り空を吹き飛ばすほどの熱さの2日間であった。

その他、自動車関係のイベントに限らず、子供から大人まで楽しめる盛り沢山のイベントや物販等もあり老若男女問わず心行くまで楽しむことが出来、学生もスタッフとして活躍した。

## 校外学習

### (自動車車体整備科・カスタムボディ科 ・総合車体整備科)

#### (一)、二級自動車整備科1年)

自動車車体整備科・カスタムボディ科・総合車体科の学生76名が、7月3日から3日間の校外学習を実施した。

1日目は名古屋にあるトヨタ博物館とトヨタ産業技術記念館。国内外の名車を目の前で見学し、自動車の歴史や生活文化、また産業技術の発展を学ぶ事ができた。

また、一級、二級自動車整備科1年生195名は7月12日に国内を代表するテーマパークでのサービス内容や接客対応などを学ぶ目的で東京ディズニーシーでの校外学習を実施した。

現在でも新たなアトラクションを開発、提供し多くのリピーターや来場者を呼び込む一貫したサービスに注目しながら、そのノウハウや接客法などの多くの工



夫を楽しみながら学んでいた。学生はそれぞれの視点から幅広い年齢層の来場者に対してスタッフの心配りや美化に徹した施設環境や安全対策など、これまでになげなく見過ごし、あたり自が見直す良い機会となり、イベントを企画、運営する難しさや重要性をあらためて感じていた。

入学から3か月が経過し学生間の親睦も深まり、この校外学習の経験からクラスを越えた全体としての意識も向上しチームワークが高まった。

## 86/BRZ レース 第5戦 参戦



モータースポーツ科が7月6日から7日にかけて静岡県の富士スピードウェイにて開催された86/BRZレース第5戦に参戦した。

今年度はクラブマンシリーズに呉良亮選手、プロフェッショナルシリーズに本校卒業生である松本晴彦選手をドライバーとして起用し、2台体制で参戦している。本校学生達はメカニックとしてレースを7月13日に実施し、今回はレーシングドライバー谷口信輝選手(本校特別講師)がゲストとして来校、ドリフト走行見学やサイン会も同時に開催した。

## 公開授業・谷口選手来校

谷口信輝選手(本校特別講師)がゲストとして来校、ドリフト走行見学やサイン会も同時に開催した。谷口選手は計3回実施し公開授業参加者、授業参観の保護者、そして在校生が見学できるような時間を設定した。間近で見えるプロのドリフト走行に大歓声が沸き起り、谷口選手のテクニクに魅了された。その後のサイン会では、開始早々に長蛇の列が出来、本校オリジナルクリアファイルにサインしてもらった高校生や、持参した色紙や携帯などにサインをお願いしている在校生もおり、握手する姿を記念写真に収める場面などが多く見られ、谷口選手の人気ぶりが窺えるイベントとなった。



## 教材車両 GT-R 導入

本校では、学生満足度の向上と最新の自動車技術を授業展開する目的で、実習車両の新型車導入を進めている。この度、日産GT-Rが2台納入され、昨年度購入したものを含め3台となった。今後、実習授業を中心に有効活用していく。

